

2020年9月28日

加盟団体各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟
強化部長 新海輝夫
(印 省 略)

ゴールデンエイジプロジェクト 350 点バッジについて

G Aプロジェクトのねらいを促進させるため、主に小学生・中学生を対象に 6m～30m までの 5 つの距離において、36 射で 350 点を記録した者に対して 350 点バッジを渡すことで、その努力と頑張りを称え、選手のモチベーション高揚の一助として活用すること目的として下記要領により販売いたします。

記

1. バッジ種類 【缶バッジにて作製】
黄色 30m ・ 赤色 24m ・ 青色 18m ・ 黒色 12m ・ 白色 6m
2. 値段 **全色 1 個 1 5 0 円 (運送料別途)**
3. 配布方法 30m・18m・12m は加盟団体の認めた大会・記録会で、24m・12m は各支部やクラブ単位の記録会において、当該選手が 36 射の合計で 350 点以上を記録した際に、大会関係者や記録会関係者、指導者等からご配布ください。
ただし、配布は 1 大会同一距離 1 個とし、複数集めても可とします。
4. バッジ申し込み方法
 - 1) 加盟団体は支部、クラブからのバッジ購入申請を受け付けていただき、所定の申込用紙に必要事項を記入し、全日本アーチェリー連盟事務局へ一括お申し込みください。
受付開始日は 2020 年 10 月 1 日 (木) といたします。
 - 2) 加盟団体は申し込みの後、当連盟からの請求に基づき当連盟指定口座へ代金をお振り込みください。
他の物品購入と合算で 3 万円以上の場合は、運送料が無料です。
 - 3) 当連盟への 1 回のバッジ申し込み数は総数 10 個以上とさせていただきます。
 - 4) 全日本 G A 大会、G A 地区大会については全日本アーチェリー連盟で記録を認定し、バッジを授与いたします。

5. パーフェクト賞表彰について

GA プロジェクト対象年代のうちに 5 つの距離のすべてのバッジを獲得した者についてはパーフェクト賞を授与します。

6. その他（お願い）

- 1) 各支部協会・クラブ等の役員の皆様におかれましては事業の趣旨をご理解いただき、加盟団体の認定大会にない距離も習熟度に合わせて積極的に記録会等を実施していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
- 2) 競技大会・記録会に関わらず、スコアカードや成績記録表等を提出する必要はありません。
ただし、相互採点時における標的面の矢の得点記録確認は複数の目で正確に行うよう、ルール順守の教育を徹底し、公正な運用を図ってください。
- 3) 選手のモチベーション高揚のため、350 点を記録した際はタイムリーにバッジを渡したく存じます。加盟団体、地区協会またはクラブの指導者の皆様におかれましては、あらかじめ一定量のバッジをプールいただき、対応可能な環境づくりにご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

以上

< 参 考 >

ゴールデンエイジプロジェクトのねらい

1. ゴールデンエイジ（8 歳～11 歳）、ポスト・ゴールデンエイジ（11 歳～14 歳）に焦点を当て、軽い負荷でアーチェリー競技特有のドロ잉からフォロースルーまでの一連の動作をエイミングと同時並行的に、淀みなくスムーズに射つことのできる能力（神経回路）を醸成する。
2. 高得点に対する恐怖心を生じさせないため、射型を整えながら、コンスタントモーションによる 10 点射を徹底して経験させる。
そのため、6m、12m、18m、24m、30mと 6m 間隔の 5 つの距離を使い、まずは 6m から矢を 10 点に集める成功感を体得、その後、徐々に距離を伸ばしていく中でより高度な成功感を体得し、30m まで進むという練習方法を採用する。（350 点バッジの活用）
3. 60m 競技への移行は、筋力トレーニングが可能になり、引き重量をアップできる 15 歳以降とし、中学 2 年生までは軽負荷での徹底した神経系・筋持久力系の向上を狙った短距離練習に専念させる。

以上